

ViPlex Handy

LAN ディスプレイ管理ソフトウェア

V2.1.0 NS120300857



ユーザーマニュアル

アップデート履歴

Android 版

バージョン	配信日	説明
V2.1.0	2019-11-07	<p>追加した 1 つの機能は以下の通りです。</p> <p>TCB300 と互換性があります。</p> <p>問題を 3 つ修正しました。</p> <ul style="list-style-type: none">• コマンドコントロールの失敗結果が詳しくないケース。• 画像を追加時にトリミング画面ではやや小さく表示されているケース。• スクリーンを無線周波数同期スレーブデバイスに設定していると、Handy における音量の送信や輝度調整のコマンドを行うと失敗するケース。
V2.0.0	2019-08-26	<p>追加した 3 つの機能は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none">• 初めてソフトウェアを開く場合のプライバシーポリシーを追加しました。• システム設定に横縦画面の設定を追加しました。• システム設定にデモモードのオンオフを追加しました。 <p>最適化した 3 つの機能は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none">• ファクションロジックの最適化。• 画面の最適化。• コンテンツライブラリ機能の最適化。
V1.4.0	2019-08-12	<p>機能を 4 つ追加しました。</p> <ul style="list-style-type: none">• 強行ログイン防止対策。• 弱いパスワードのチェック。• スクリーンと AP パスワードのルール。• 端末機能の適応。
V1.3.6	2019-05-24	<p>機能を 1 つ追加しました。</p> <p>左から右へスクロール、上から下へスクロールといったテキストの効果。</p> <p>問題を 1 つ修正しました。</p>

バージョン	配信日	説明
		ViPlex Express において端末パスワードを変更しログイン完了後、ViPlex Handy システム言語が英語でない場合において端末にログインしても、パスワードが違ったときは英語しか表示できません。
V1.3.4	2019-01-16	機能を1つ追加しました。 スペイン語。 問題を1つ修正しました。 大規模なスケジュール配信時に失敗するケース。
V1.3.3	2018-12-06	機能を2つ追加しました。 • TB4 の適応。 • 画像再生効果の設定。 機能を1つ最適化しました。 画面の言語。 問題を1つ修正しました。 英語と日本語の画面で表示異常や強制終了が発生するケース。
V1.3.2	2018-11-09	<ul style="list-style-type: none"> • 輝度値は、端末の異なるバージョンと互換性があり、0.1 の精度で整数または小数の表示に対応しました。 • 自動明るさ調整パラメーターの周囲の明るさは再現できません。 • 自動輝度調整、タイミング調整では設定有効期間に対応し、リピートモードでは「リピートなし」、「毎月」、「毎年」を追加しました。 • 「スクリーン情報」画面は、様々なバージョンの表示用端末との互換性に対応しました。
V1.3.1	2018-10-12	<ul style="list-style-type: none"> • 「スクリーン構成」では、4つのネットワークポートをサポートしており、受信カードの幅と高さは 16px~2047px に対応しました。 • 「スクリーン情報」では、スクリーン名とスクリーンアドレスの編集に対応しました。 • 「NovaiCare」において、端末とサーバー側との接続状態の表示に対応しました。 • 「システム設定」では、モードの切替（ユーザーモード/マッピングモード）に対応しました。 • スクリーンリストにスクリーンの名前の変更機能が追加されました。 • マルチスクリーンスプライス機能は、「スクリーン管理」のメインメニューから「スクリーンリスト」画面右上に移動しました。（マッピングモードで有効）

バージョン	配信日	説明
		<ul style="list-style-type: none"> 「スクリーン管理」において、「スクリーン設定」のサブメニュー「スクリーン構成」をその関連メニューに変更しました。（マッピングモードで有効）
V1.2.8	2018-08-17	無線周波数の時間同期の設定を行うときに Taurus に送信するパラメータにエラーが発生する問題を修正しました。
V1.2.7	2018-07-31	マルチスクリーンのプライシングのクイック構成に対応しました。
V1.2.6	2018-07-12	なし。
V1.2.5	2018-06-29	コンテンツライブラリに大容量の画像をロードする際にソフトウェアが強制終了する問題を修正しました。
V1.2.4	2018-06-19	写真を追加するときのトリミングをサポートしました。
V1.2.3	2018-05-23	<ul style="list-style-type: none"> 問題を修正しました。 機能の一部を最適化しました。
V1.2.2	2018-05-04	スケジュールの配信時にソフトウェアが異常終了していた問題を修正しました。
V1.2.1	2018-04-28	<ul style="list-style-type: none"> スクリーンオンオフ状態の表示を最適化しました。 再生ウィンドウのコンテンツの上限数を最適化しました（30に変更）。
V1.2.0	2018-01-22	<ul style="list-style-type: none"> ソフトウェア UI を最適化しました。 輝度調整のパラメータクイック分割機能を変更しました。 Taurus パスワードの検証ルールを変更しました。 スケジュール編集機能を修正しました。
V1.1.0	2018-01-03	<ul style="list-style-type: none"> 「スクリーン管理」に「スクリーン情報」が新しく追加されました。 「再生管理」において「vnnox」を「クラウドスケジュール」に変更しました。「program」を「LAN スケジュール」に変更しました。 「遠隔管理」において「プレーヤーバインド」を「vnnox」に変更しました。「リモートモニタリング」を「NovaiCare」に変更しました。 「モニタリング」>「システムパラメータ」から「CPU 温度」を削除しました。 「スクリーン管理」から「スクリーン構成」機能を削除しました。

バージョン	配信日	説明
V1.0.0	2017-07-20	最初の公式配信。

iOS 版

バージョン	配信日	説明
V1.4.0	2019-08-12	機能を 4 つ追加しました。 <ul style="list-style-type: none"> • 強行ログイン防止対策。 • 弱いパスワードのチェック。 • スクリーンと AP パスワードのルール。 • 端末機能の適応。
V1.3.6	2019-05-24	機能を 1 つ追加しました。 左から右へスクロール、上から下へスクロールと いったテキストの効果。
V1.3.5	2019-01-29	問題を 1 つ修正しました。 再生管理中にスケジュールリストのリードバック に偶に失敗するケース。
V1.3.4	2019-01-16	機能を 1 つ追加しました。 スペイン語。 問題を 1 つ修正しました。 大規模なスケジュール配信時に失敗するケース。
V1.3.3	2018-12-06	機能を 2 つ追加しました。 TB4 の適応。 画像再生効果の設定。 機能を 1 つ最適化しました。 画面の言語。 問題を 1 つ修正しました。 端末 V1.3.0 及びそれ以降のバージョンに合わせて 利用する際に手動輝度調整が有効にならないケー ス。
V1.3.2	2018-11-09	<ul style="list-style-type: none"> • 輝度値は、端末の異なるバージョンと互換性が あり、0.1 の精度で整数または小数の表示に対応 しました。 • 自動明るさ調整パラメーターの周囲の明るさは 再現できません。 • 自動輝度調整、タイミング調整では設定有効期 間に対応し、リピートモードでは「リピートな し」、「毎月」、「毎年」を追加しました。 • 「スクリーン情報」画面は、様々なバージョンの 表示用端末との互換性に対応しました。

バージョン	配信日	説明
V1.3.1	2018-10-12	<ul style="list-style-type: none"> • 「スクリーン構成」では、4つのネットワークポートをサポートしており、受信カードの幅と高さは 16px~2047px に対応しました。 • 「スクリーン情報」では、スクリーン名とスクリーンアドレスの編集に対応しました。 • 「NovaiCare」において、端末とサーバー側との接続状態の表示に対応しました。 • 「システム設定」では、モードの切替（ユーザーモード/マッピングモード）に対応しました。 • スクリーンリストにスクリーンの名前の変更機能が追加されました。 • マルチスクリーンスプライス機能は、「スクリーン管理」のメインメニューから「スクリーンリスト」画面右上に移動しました。（マッピングモードで有効） • 「スクリーン管理」において、「スクリーン設定」のサブメニュー「スクリーン構成」をその関連メニューに変更しました。（マッピングモードで有効）
V1.2.8	2018-08-17	無線周波数の時間同期の設定を行うときに Taurus に送信するパラメータにエラーが発生する問題を修正しました。
V1.2.7	2018-07-31	マルチスクリーンのプライシングのクイック構成に対応しました。
V1.2.6	2018-07-12	iPad に対応しました。
V1.2.5	2018-06-29	コンテンツライブラリに大容量の画像をロードする際にソフトウェアが強制終了する問題を修正しました。
V1.2.4	2018-06-19	写真を追加するときのトリミングをサポートしました。
V1.2.3	2018-05-23	<ul style="list-style-type: none"> • 問題を修正しました。 • 機能の一部を最適化しました。
V1.2.2	2018-05-04	スケジュールの配信時にソフトウェアが異常終了していた問題を修正しました。
V1.2.1	2018-04-28	<ul style="list-style-type: none"> • スクリーンオンオフ状態の表示を最適化しました。 • 再生ウィンドウのコンテンツの上限数を最適化しました（30に変更）。
V1.2.0	2018-01-22	<ul style="list-style-type: none"> • ソフトウェア UI を最適化しました。 • 輝度調整のパラメータクイック分割機能を変更しました。

バージョン	配信日	説明
		<ul style="list-style-type: none">• Taurus パスワードの検証ルールを変更しました。• スケジュール編集機能を修正するしました。
V1.1.0	2018-01-03	<ul style="list-style-type: none">• 「スクリーン管理」に「スクリーン情報」が新しく追加されました。• 「再生管理」において「vnnox」を「クラウドスケジュール」に変更しました。「program」を「LAN スケジュール」に変更しました。• 「遠隔管理」において「プレーヤーバインド」を「vnnox」に変更しました。「リモートモニタリング」を「NovaiCare」に変更しました。• 「モニタリング」>「システムパラメータ」から「CPU 温度」を削除しました。• 「スクリーン管理」から「スクリーン構成」機能を削除しました。
V1.0.0	2017-07-20	最初の公式配信。

目次

アップデート履歴.....	i
目次.....	vii
1 ソフトウェアのご案内	1
2 インストールの手順	2
3 端末登録.....	3
4 機能について.....	5
4.1 スクリーン管理.....	5
4.2 マルチスクリーンディスプレイ	10
4.3 スケジュールリスト.....	12
4.4 システム設定	13
5 FAQ.....	14
5.1 ViPlex Handy バージョンを表示する方法.....	14
5.2 端末バージョンを表示する方法	14
5.3 端末バージョンをアップグレードする方法.....	14

1 ソフトウェアのご案内

ViPlex Handy は、マルチプレイヤーTaurus シリーズや JT100 交通向けメディアプレイヤーなど様々な端末を管理する Android 版並びに iOS 版対応の LAN ディスプレイ管理ソフトウェア

ViPlex Handy の特徴は以下のとおりです。

- 親しみやすいインターフェースで、ユーザーフレンドリーな UI 設計。
- 操作が簡単で、端末にワイヤレスが可能、アクセスも容易。
- 複数のディスプレイで同一画面の再生が可能な同期再生に対応。
- スマート輝度調整によって、自動輝度調整とタイマー輝度調整が可能。
- WiFi AP と WiFi Sta モードの設定に対応したデュアル WiFi 機能を完備。
- 4G モジュールを持つ端末のモバイルデータネットワークの設定に対応した 4G 接続が可能。
- 同期または同期していないのデュアルモードは、ビデオ出力モードに対応。
- 画面サイズに応じた再生をするアダプティブ再生が可能。
- 端末とのバインドで、様々な端末を VNNOX に紐づけて一元的に管理を行うのに対応。

2 インストールの手順

インストールパッケージのダウンロード



ソフトウェアのインストール

他のアプリケーションと同じ方法で ViPlex Handy をインストールします。

3 端末登録

本章は **Taurus** を例に挙げ、ViPlex Handy によって WiFi AP に接続し端末にログインする方法についてご説明いたします。

必要な情報

- **Taurus** の WiFi AP の SSID とパスワードを取得済み。SSID の初期設定は「AP+SN と 8 桁の数字」、初期設定パスワードは「12345678」。
- **Taurus** にログインするための「admin」ユーザーのパスワードを取得済み。「admin」ユーザーの初期設定パスワードは「123456」。

情報のセキュリティを高めるために、初期パスワードの変更をお勧めします。

操作手順



手順 1 **Taurus** シリーズ製品の WiFi AP に接続します。

手順 2 ViPlex Handy を開きます。

手順 3 初めてソフトウェアを開く場合は、「プライバシーポリシー」というダイアログボックスが表示されますが、「同意して次へ」をクリックするかこの手順をスキップしてください。

手順 4 スクリーンリストを最新の情報に更新し、**Taurus** 状態に従って適切な操作を行ってください。

ViPlex Handy において **Taurus** が自動的に検出され、スクリーンリストが最新の情報に更新されます。ユーザーは下へスワイプすることでスクリーンリストを手動で最新の情報に更新することもできます。

- : **Taurus** がオンライン中、ログイン可を表します。手順 5 に沿って実行してください。
- : **Taurus** がオフライン中、ログイン不可を表します。

手順 5 スクリーン名の後ろにある「接続」をクリックします。


手順 6 「admin」ユーザーのパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。

ログイン完了後、が表示され、ViPlex Handy ではアカウント情報を自動保存します。

関連操作

ログイン完了後、パスワードが弱いとチェックされた場合は、画面にパスワードを変更するメッセージが表示されますが、以下の操作を行うことができます。

- 「今回は無視する」をクリックし、パスワードを変更しません。
- 「パスワード変更」をクリックし、順番にスクリーンパスワードと AP パスワードを変更します。

システムがユーザー名とパスワードを保存した後、ユーザーが **Taurus** にログインする際に  をクリックすると以下の操作を行うことができます。

- 「接続」：クリックして **Taurus** に直接ログインします。
- 「パスワードをお忘れの場合」：現在のディスプレイのパスワードを削除します。
- 「削除」：スクリーンリストから現在のスクリーンを削除します。

ユーザーは **Taurus** にログイン後、  をクリックすると以下の操作を行うことができます。

- 「切断」：ログイン状態からログアウトします。
- 「名前を変更」：スクリーン名を設定します。

4 機能について

端末にログイン後、スクリーン名をクリックして「スクリーン管理」のファクションメニュー画面に入ります。

4.1 スクリーン管理


メニュー	サブメニュー	説明
ファーストコントロール	タイミング	UTC 時間の設定に使用します。
	ボリューム調整	音量の設定に使用します。
	色温度	色温度の設定に使用します。
スクリーン構成 (マッピングモードの場合はこの機能を利用できる)	-	ディスプレイをローディングする受信カード情報の設定に使用します。 パラメータの意味は以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> • 「ポート数」：ローディングするディスプレイのポート数。 • 「受信カードサイズ」：一枚当り受信カードの解像度。 • 「受信カード数」：ディスプレイをローディングする受信カード数。 • 「座標オフセット」：画面オフセット量。 • 「接続手順」：受信カード間の接続順。
スクリーン設定	スクリーン状態コントロール	スクリーン状態の手動での設定、スクリーン状態をコントロールするルールの設定に使います。 <ul style="list-style-type: none"> • 「マニュアル」：スクリーンのノーマルか黒画面を手動で設定します。 • 「タイマー」：スクリーン状態をコントロールするルールを設定します。
	輝度コントロール	手動での輝度調整とスマート輝度調整の

メニュー	サブメニュー	説明
		<p>ルール設定に使用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「マニュアル」：輝度値を手動で調整します。 「スマート」：自動輝度調整とタイマー輝度調整のルールを設定します。 <p>スマート輝度調整モードではおいて、「自動輝度調節」が選択された場合、「自動輝度調節パラメータ」を設定する必要があります。設定された時間範囲内で自動輝度調整パラメータテーブルに従って表示輝度が自動調整されます。</p> <p>スマート輝度モードでは、「タイマー輝度調整」にする場合は、手動で明るさの値を固定値に調整する必要があり、ディスプレイの明るさは設定された時間範囲内で固定値に設定されます。</p> <p>「自動輝度調節パラメータ」：最大周囲輝度から最小周囲輝度までの範囲をいくつかのセルに均等に分割し、各区間に対応した表示画面の輝度値を設定します。</p>
	受信カード構成 (Android バージョンのみ対応)	<p>拡張子が.rcfgx の受信カードのプロファイルを端末に送信するのに使用します。</p> <p>ロード前に、環境設定ファイルを携帯電話に保存する必要があります。ViPlex Handy がファイルを自動認識し、「受信カード構成」画面を表示します。</p>
	タイマー再起動リスト	<p>スクリーンを定期的に再起動するルールの設定に使用します。</p>
詳細設定	メッセージ	<p>端末のログインパスワードの変更に使用します。</p> <p>初期ユーザー名は「admin」、パスワードは「123456」です。初期パスワードの変更をお勧めします。</p>
	アップグレード (Android バージョンのみ対応)	<p>端末ソフトウェアと端末システムのアップグレードに使います。端末のソフトウェアには、端末アプリケーションソフトウェアと FPGA プログラムがあります。</p> <p>アップグレード前に、ソフトウェアのアップグレードパッケージを携帯電話のローカルに入れる必要があります。ViPlex Handy がソフトウェアアップグレードパッケージを自動認識し、「アップグレード」画面を表示します。</p>
	時刻合わせ	<p>端末の時間同期ルールの設定に使用しま</p>

メニュー	サブメニュー	説明
		<p>す。</p> <p>複数の端末のスクリーンを同期再生するには、時間同期は必要条件の一つとなっています。</p> <p>ユーザーは実際の状況に応じて以下の時間同期の方法を選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「NTP 時間同期」：端末はインターネットに接続後、NTP サーバーから時間同期します。 • 「無線周波数の時間同期」：端末は無線周波数モジュールで時間同期します。マスターデバイスとスレーブデバイスに対して設定を行うことで、無線周波数信号によってスレーブの時間同期をしなければなりません。マスターデバイスを NTP サーバーを経由して時間同期する場合は、自動時間同期を有効にし、NTP サーバーを設定する必要があります。 <p>無線周波数の時間同期のパラメータの意味は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「グループ ID」：時間同期を必要とする端末は1つのグループに区分するには、同じグループ ID を入力する必要があります。 • 「デバイスタイプ」：現在の端末をマスターデバイスまたはスレーブデバイスとして設定します。スレーブデバイスは無線周波数ネットワークを経由しマスターデバイスから時間同期を行います。 • 「自動時間補正」：マスターデバイスを NTP サーバーを経由して時間同期する場合は、自動時間同期を有効にし、NTP サーバーを設定する必要があります。 • 「NTP サーバー」：マスターデバイスの時間同期を行うときに利用する NTP サーバー。
	詳細機能	<ul style="list-style-type: none"> • 「同期再生」：同期再生機能をオンまたはオフにします。オンにした場合、異なる端末が時間同期を行います。再生するスケジュールが同じであれば、複数のスクリーンの同期再生が可能です。 • 「解像度」：端末の解像度を設定します。 • 「再起動」：端末を再起動します。

メニュー	サブメニュー	説明
		<ul style="list-style-type: none"> 「コンテンツをすべてクリアする」：端末に保存したすべてのコンテンツをすべてクリアします。 「工場出荷時の設定に戻す」：端末を出荷時の設定に戻します。
ネットワーク設定	ワイヤレスネットワーク設定	<p>端末の WiFi AP の SSID とパスワードの設定、端末の WiFi Sta モードの設定に使用します。</p> <p>外部ルーターを使用して端末に接続する場合は、WiFi Sta モードをオンにして、外部ルーターの WiFi ネットワーク名をクリックして WiFi パスワードを入力してください。</p>
	ワイヤードネットワーク設定	<p>DHCP のオンまたはオフに使用します。</p> <p>LAN ケーブルを使用して端末に直接接続する場合は、DHCP をオフにして、静的 IP アドレスに関する情報を設定します。</p>
	モバイルデータ設定	<p>モバイルデータネットワークをオンまたはオフにします。</p> <p>端末に 4G モジュールがある場合は、モバイルデータで端末に接続する際に、モバイルネットワークをオンにしてください。画面に通信キャリアの情報が表示されます。</p>
モニタリング	環境輝度	環境輝度の表示に使用します。この機能は光ファイバープローブが端末に接続されるまで有効になりません。
	温度	受信カード温度の表示に使用します。
	再生スクリーンショット	再生画面のスクリーンショットに使用します。
	システムパラメータ	CPU 使用率、空きメモリ、外部ストレージの表示に使用します。
	時間パラメータ	端末のタイムゾーンと時間の表示に使用します。
ビデオコントロール	-	<p>ビデオ入力モード、ビデオソース、フルスクリーンスケリング、アウトプットオフセット位置のコントロールに使用します。(Taurus のモデルでは T6/TB4/TB6/TB8 にのみ対応)</p> <p>パラメータ「モード」値の意味は以下の通りです。</p>

メニュー	サブメニュー	説明
		<ul style="list-style-type: none"> • 「マニュアル」：同期または同期していないモードを即座に切り替えます。 • 「タイマー」：同期または同期していないモードを定期的に切り替えます。 • 「HDMI 優先」：HDMI 端子を優先して同期モードでビデオを再生します。 パラメータ「スケーリング」は外部入力 の HDMI 信号に有効です。 値の意味： <ul style="list-style-type: none"> • オン：画面サイズによってアダプティブ再生します。 • オフ：画面は元のサイズで再生します。 ご注意：オフセットはスクリーンの幅を超えることはできません。
再生管理	-	端末で再生するスケジュールの開始・一時停止、スケジュールの削除に使います。 <ul style="list-style-type: none"> • 「LAN スケジュール」の場合は、ViPlex Handy (iOS) ViPlex Handy (Android) と ViPlex Express から端末に送信するスケジュールです。 • 「クラウドスケジュール」は、VNNOX から端末に送信するスケジュールです。
遠隔管理	VNNOX Standard/AD	VNNOX の同期していないプレーヤーを端末にバインドするために使用します。バインド後に ViPlex Handy は VNNOX から対応するスケジュールを端末にダウンロードできます。 パラメータ「サーバーアドレス」、「認証ユーザー名」と「認証パスワード」の値は VNNOX にあるのと同じでなければなりません。 検索方法： <ol style="list-style-type: none"> 1. www.vnnox.com にアクセスし、システムにログインします。 2. クラウドプラットフォームのホームページから、「 > プレイヤー認証」を選択します。 3. VNNOX 認証情報を表示します。 認証情報を記入完了後、「端末名」の右側にある  をクリックし、「プレイヤー」というダイアログボックスを開き、

メニュー	サブメニュー	説明
		<p>必要に応じて以下いずれか一つの操作を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「取得」をクリックし、VNNOXにある既存の非同期プレイヤーを取得し、その一つを選択します。 • 「プレイヤーを新規作成してバインド」をクリックし、VNNOXにバインドするとともに非同期プレイヤーを一つ新規作成します。 <p>同期していないプレイヤーは端末を一つしかバインドできません。ユーザーはプレイヤーを新規作成するか、またはバインド済みプレイヤーのバインドを解除できます。操作の詳細はVNNOX製品文書ファイルを御覧ください。</p>
	iCare	<p>ディスプレイをVNNOXに登録するのに使います。</p> <p>パラメータ「バー」と「所有者」の値はVNNOXにあるのと一致しなければなりません。</p> <p>表示方法：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. www.vnnox.com にアクセスし、システムにログインします。 2. クラウドプラットフォームのホームページから、「 > プレイヤー認証」を選択します。 3. iCare 認証情報を表示します。
端末情報	-	<p>端末名と登録アドレスの設定、端末のソフトウェア情報とサブソフトウェアのバージョン情報の表示に使います。</p>

4.2 マルチスクリーンディスプレイ

同じ仕様の複数のスクリーンをスムーズに貼り合わせるのに使用します。左から右の水平な貼り合わせのみ対応しています。

マッピングモードの場合は、この機能を利用できます。

前提条件


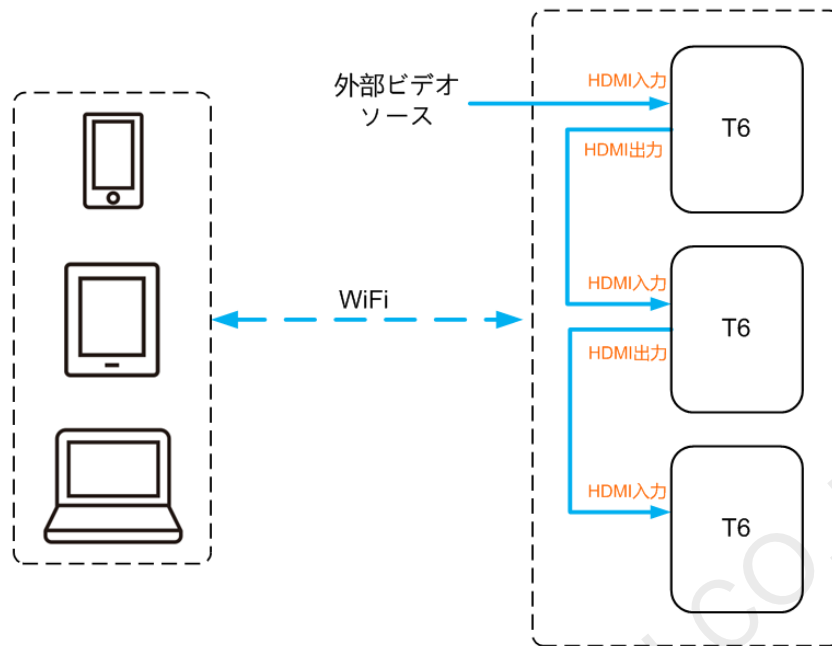
- ハードウェアの接続が完了しました。 4-1 は 3 台の T6 を貼り合わせ、外部ビデオソースの使用例を示しています。
- 対応する端末にログインしています。

図4-1 端末接続例




貼り合わせ

手順1 「スクリーン管理」を選択します。

手順2 右上にある  をクリックします。

手順3 サイズを入力して「検索」をクリックし、スクリーンを検索します。

画面には、検索条件に一致したオンライン中の端末と貼り合わせ順が設定されたオフライン中の端末が表示されます。

手順4 (任意選択)  をクリックし、貼り合わせ順が設定されたすべての端末に対して貼り合わせ順に小さい方から大きい方へと並べていきます。

手順5 「貼り合わせ」をクリックします。

手順6 貼り合わせのスクリーン数を設定します。

スクリーン数は「ビデオソース幅 / 端末ローディング幅」で整数とする値以下にしてください。

端末ローディング幅は最大 4096 画素です。

手順7 スクリーンの貼り合わせ順を設定します。


貼り合わせ順と端末ローディング幅によって画面の横向きなオフセット量が自動設定されます。

オフセット量 = (順序番号-1) × 端末ローディング幅。

例えば、端末ローディング幅は 500px とする場合は、二番目のスクリーンのオフセット量が 500px と設定され、三番目のスクリーンのオフセットが 1000px と設定されます。

手順8 一番目のスクリーンのビデオソースを設定します。

貼り合わせのキャンセル

 をクリックしてスクリーンの順序番号を削除します。「X 位置」が「0」に自動設定されます。

4.3 スケジュールリスト

スケジュールの編集や配信、そのカスタムテンプレート管理に使用します。

説明：

iOS 11.0 及びそれ以降のバージョンでスケジュールの編集や配信、再生を異常なく行うには、ユーザーは事前に以下の手順に従い設定する必要があります。

- 写真設定：「設定」>「写真」>「オリジナルファイルをダウンロード」して保存します。
- カメラ設定：「設定」>「カメラ」>「フォーマット」>「高互換性」。

ViPlex Handy の対応するコンテンツタイプは [図 4-1](#) を参照して下さい。

表4-1 コンテンツタイプ

メニュー名	説明
画像	画像の追加やその表示効果、再生時間、効果の設定に使用します。追加中に画像のカットに対応します。 効果には入場効果と再生効果があります。現在は一つしか選択できません。 追加方法は以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none">• 撮影• 携帯アルバムから選択（Android バージョンのみ対応） 対応形式：JPEG、BMP、GIF、PNG、WEBP
ビデオ	ビデオの追加やその再生効果の設定に使用します。 対応形式：MPEG-1/2、MPEG-4、H.264/AVC、MVC、H.265/HEVC、Google VP8、H.263、VC-1、Motion JPEG Android 版については、GIF 画像の追加にも対応可。
GIF (iOS バージョンのみ対応)	GIF 画像の追加に使用します。
テキスト	単一行テキスト、複数行テキストの追加やそのプロパティ、再生時間、効果の設定に使用します。
アナログ時計	アナログ時計の追加やそのスタイル、文字、再生時間の設定に使用します。
デジタル時計	デジタル時計の追加やそのスタイル、文字、再生時間の設定に使用します。

メニュー名	説明
天気 (Android バージョンのみ対応)	天気パッケージの追加やそのスタイル、文字、再生時間の設定に使用します。

4.4 システム設定

メニュー	説明
ヘルプ	ソフトウェアのバージョン、著作権情報、メールアドレス、操作説明書の表示に使用します。
言語	ソフトウェアの言語設定に使用します。
モード選択	ソフトウェアを使用するモードの設定に使用します。初期設定はユーザーモードです。 <ul style="list-style-type: none">• 「ユーザーモード」：主に一般ユーザーに使用します。• 「マッピングモード」：主にテクニカルサポートエンジニアに使用します。ユーザーモードと比較して「スクリーン構成」と「マルチスクリーンスプライス」が追加され、適切な専門知識や経験が求められます。
横縦画面	スクリーン方向の設定に使います。
デモモード	デモモードをオン・オフにするのに使います。デモモードをオンにするときは、ユーザーは端末に接続しなくてもすべての機能を利用できます。

5 FAQ

5.1 ViPlex Handy バージョンを表示する方法

質問

ViPlex Handy のバージョンはどうしたら見られますか？

解答

手順1 「システム設定」 > 「ヘルプ」 を選択します。

手順2 ViPlex Handy ソフトウェアのバージョンを確認します。

5.2 端末バージョンを表示する方法

質問

端末のソフトウェアのバージョンはどうしたら見られますか？

答え

手順1 端末にログインします。

手順2 スクリーン名をクリックし、「スクリーン管理」画面に入ります。

手順3 「端末情報」 を選択します。

手順4 端末のソフトウェアバージョン情報及びサブソフトウェアバージョン情報を確認します。

5.3 端末バージョンをアップグレードする方法

質問

端末のソフトウェアのバージョンをアップグレードするにはどうしたらいいですか？

答え

Android 版のみ端末のソフトウェアのバージョンアップに対応しています。

手順1 端末にログインします。

手順2 スクリーン名をクリックし、「スクリーン管理」画面に入ります。

手順3 「詳細設定」>「アップグレード」を選択します。

手順4 対象バージョンの右側にある「アップグレード」をクリックします。

XI'AN NOVASTAR TECH CO.,LTD

著作権は © 2019 Xi'an NovaStar Tech Co., Ltd. が所有しています。無断複写または転載を禁じます。

当社の書面による許可なしに、この文書の内容の一部またはすべてをコピー並びに複製することを禁止します。また、いかなる形式でも送信することを禁止します。

ブランドステートメント

はNovaStarの登録商標です。

ステートメント

Xi'an NovaStar Tech Co., Ltd. (以下はNovaStarという) の製品をご利用いただき誠にありがとうございます。この文書が、お客様の製品の理解と使用の助力となり便利になることを期待しております。文書の作成において正確かつ信頼できるものであるよう努めておりますが、予告無く変更になる場合があります。何卒ご了承ください。ご利用中にご意見またはご質問等がありましたら、記載した連絡先までご連絡ください。当社がご利用中にあったご不明な点について対応し、ご意見については謝意を

公式サイト
www.novastar.tech

技術サポート
support@novastar.tech